公民館報こすど
発行所 公民館 小須戸町
新聞駅中継 戸塚小学校
編集兼発行人 矢部三郎

# 三十二年度予算 三八、六一〇、四〇〇円

三十二年度の予算を始め重要案件を審議する三月町会は二十三日に招集された。町財政逼迫の折新規事業は極力抑制されたが、かねての懸案であり地元の強い要望である ◎矢代田小学校の増改築は総工費一、二六九万の大事業であるが建築費調達の見透しのつき次第着工することゝし ◎県立病院の問題については促進委員、地元三県議、郡町村会三位一体の努力で知事も遂に提案に踏みきり県会の最終日に寄附採納願いを提案、社会土木委員会に付託継続審議に移されたので六月県会での予算化を実現すべく今后も運動を続ける事とした。

## 歳入（内三十一年度）三八、六一〇、四〇〇円（三四、三三五、七三三円）

◎町税 三〇、九三三、三〇〇円（三三、九四六、四八〇円）
(1)普通税 二〇、八六三、三〇〇円（二三、九三一、九八〇円）
内訳
町民税 八、八五、一〇〇円（一〇、〇四四、四八〇円）
固定資産税 一一、八〇〇、一〇〇円（一〇、九四四、三六〇円）
自転車荷車税 一、四〇〇円（一、三六〇円）
(2)法定外独立税（犬税） 二、〇〇〇円（二、三〇〇円）
(3)旧法による税
煙草消費税 一、九八〇、〇〇〇円（一、八六六、〇〇〇円）
電気瓦斯税 一、三二〇、〇〇〇円（一、二四四、〇〇〇円）
鉱産税 一〇、〇〇〇円（七、三〇〇円）
木材取引税 一三、〇〇〇円（一三、〇〇〇円）
◎地方交付税 三〇、〇〇〇、〇〇〇円（四、三〇〇、〇〇〇円）
◎公営企業及財産収入 七三一、三〇〇円（八三一、三〇〇円）
◎使用料及手数料 二、一二七、一〇〇円（二、〇〇一、三五五円）
内訳
住宅使用料 五二三、六〇〇円（四三〇、八〇〇円）
火葬場使用料 一、一〇〇円（一、三五五円）
市場使用料 一、一〇〇円（一、三五五円）
◎国庫支出金 九〇七、〇〇〇円（一、〇一七、一〇〇円）
◎県支出金 四二〇、一〇〇円（三六七、八〇〇円）
◎寄付金 四、四九七、四〇〇円（一〇三、八〇〇円）
◎繰越金 一一〇、〇〇〇円（一〇、〇〇〇円）
◎雑収入 九四九、四〇〇円（九八六、九〇〇円）
◎町債 三〇〇、〇〇〇円（三〇〇、〇〇〇円）

## 歳出予算 三八、六一〇、四〇〇円（三四、三三五、七三三円）

議会費 六三、八〇〇円（四三、八〇〇円）
役場費 八、〇九六、八〇〇円（七、三四一、九一〇円）
消防費 一、八六六、八〇〇円（一、九三三、三三三円）
土木費 一、〇〇〇、〇〇〇円（一、〇〇〇、〇〇〇円）
教育費 七、六六、八〇〇円（六、三五二、九二六円）
内訳
公民館、学校書記、使丁、給仕、職員給は本年度より教育費に一括計上
教育委員会費 二、三五二、八〇〇円
小須戸小学校 一、〇〇一、三三三円
矢代田小学校 二、〇一八、八〇〇円（一、九八四、九一八円）
中学校費 五九三、一〇〇〇円（七四八、二七三円）
定時制高校 一、一九六、一〇〇円（一、一二七、八三六円）
社会教育費 四三三、〇〇〇円（六四三、三二三円）
公民館費 二六六、四〇〇円 三三三、二七三円
社会及労働施設費 五九六、八〇〇円（九二三、三三三円）
保健衛生費 一、四二一、八〇〇円（一、四〇二、一〇〇円）
産業経済費 一、三九九、八〇〇円（一、二二一、三三三円）
財産費 二、八八、八〇〇円（二、六三二、二六六）
統計調査費 五〇、〇〇〇円（三三、〇〇〇円）
選挙費 五三、八〇〇円（八三、八〇〇円）
公債費 一一三、一〇〇円（八三、八〇〇円）
諸支出金 八、三九二、一〇〇円（二、七〇三、三九二円）
予備費 一〇〇、〇〇〇円（一〇〇、〇〇〇円）
委託料 二〇九、〇〇〇円（二三二、〇〇〇円）
保育料 四四、八〇〇円（四六、四〇〇円）
戸籍手数料 九二三、〇〇〇円（九二三、〇〇〇円）
証明手数料 五六、四〇〇円（六一、三〇〇円）
鑑札手数料 八一、〇〇〇円（九二、七五〇円）
督促手数料 七、一〇〇円（四、五〇〇円）
主食記入手数料 （三三、〇〇〇円）
塵芥処理手数料 八、四〇〇円（八、四〇〇円）
自動車許可手数料 一八〇、〇〇〇円（一八〇、〇〇〇円）

# こゝろがもとの新生活運動 (三)

## ◎仲間の力、団結の力が大切

住民意識を高めるにはまず手近かな仲間を作ることが大切で一人々々の性質について毛嫌いするようなことがあってはなりません。

私の生家は煙硝（えんしょう）を作っていましたが、煙硝は木炭と硝石と少量の硫黄を混ぜて作ります。一つ一つでは大した力もないものが、寄り合うとあの偉大な爆発力を発揮する訳で団結の力というものは大したものです。また、かんしゃく持ちの水素、おだて役のおせっかいな酸素が結びつくと、全く性質の違った消し役の水となる。

結局、革新の仕事はそれを捨て、団結の力で行かなければできません。

物の利益で釣られたものでは「金の切れ目が縁の切れ目」です。どうしても心と心とが照り合ことを基礎としなければなりません。

## ◎人間尊重の立場に立て

新生活運動の最も大事な着眼点のもう一つは、形式的に号令して大勢を動かすことでなく、みんなに人間的生活をさせるということであります。新時代は人間尊重の時代でなければなりません。ものにとらわれた生活改善には、とんだ結果が生まれます。

ある農家でかまどの改善をしたら嫁が非常に困ったという話を聞きましたが、これは心の伴なわない生活改善のよい例であります。

今までよく燃えないかまどの前にかゞまって泣くのが嫁の唯一の休息であり、慰安であったのが改善によってそばについて燃やさなくてもよくなったため、次から次へと仕事をしなければならなくなったからだというのです。

これなどは、人間を人間として林養させ、楽しみも与え、より幸福な生活をさせることが根本であって、新生活運動の基礎もそこにあることを教えるよい材料であります。

## ◎魂の改造が第一

そうして、最後にまた国家の問題に帰ります。

平和な幸福な生活を築き合理的科学な文化国家を作るにはどうすればよいか。いま国では国家防衛のためと称して莫大な予算を投じて飛行機や大砲などを作っていますがそれよりもまず国を愛し国を守る国民の心構えが大切なのであります。

そのため社会教育が重要であります。財政が苦しければ苦しいほど、目に見える形よりも目に見えない魂の改造が第一にしなければなりません。

道でも橋でも金がかゝるが、心と心に道をつけ橋を架けるに金はいらなぬ。それを押し進めて行くのが社会教育であり、新生活運動の源でもあります。

終

滝野定一先生講演要旨

# 誰がために役（やく）がある

自分でも偉いと考えておられる上の方々の多いある町でのお話です。

大切な問題は全部上の方で決められては下の者へ流されるだけで何事もなく、うまく行っておりました。

ところが、時が移るにつれて、下の者も、自分たちの知らないうちにいろ〳〵の問題が決められきまったからといって税金を出させられることに対して「どうも変だ。」と思うようになりました。

しかし上の方では、そんなことをいっこう気にかけませんでした。

そこである重大な事が実行に移されようとした時、絶対反対を唱える者が出てきました。

最初、上の方では「大したこともないだろう。その中に何とか落ち着くだろう。」と腰を落ち着けて様子を見ていたのですが、どうして〳〵ばかになり決まらぬ中から、意見など聞こうものなら、それこそ、できる仕事でもつぶされてしまう。」

下の者のいうには「いゝことだったら、前からようくわけのわかるように話をしてもらいたいもんだ。子どもじゃあるまいし、いつでも上で決まったものだけを押しつけられたんじゃかなわねえ。」

「わけがきゝたけりゃいつでも話してやる。」

「どうせ、後から顔色かえて飛び廻るくらいなら、初め聞け歩いておけばいゝに……。」

町を歩いたら五年おくれの映画のポスターに「誰がために役がある」

自分で考えて思うようになりました。

上の方のいわく「わけの解らぬ者どもに、はつきり決まらぬ中から、意見など聞こうものなら、それこそ、できる仕事でもつぶされてしまう。」

下の者のいうには「いゝことだったら、前からようくわけのわかるように話をしてもらいたいもんだ。子どもじゃあるまいし、いつでも上で決まったものだけを押しつけられたんじゃかなわねえ。」

「わけがきゝたけりゃいつでも話してやる。」

「どうせ、後から顔色かえて飛び廻るくらいなら、初め聞け歩いておけばいゝに……。」

町を歩いたら五年おくれの映画のポスターに「誰がために役がある」

# 皇居奉仕団十日出発

皇居清掃奉仕団至誠会は、十一日より十四日までの奉仕許可があり、十日夜星名副会長を団長として出発した。

# 社会教育委員公民館運営委員委嘱

社会教育委員は、今回任期満了につき、改めて左の十氏を委嘱した。

坂井富三郎　岩谷周次　宮崎純能　岩谷周次　田村正男　田村統一　吉田林一郎　丸山清三郎　会田良治　千葉キヨ　海津良助　斉藤加助　木村敬三郎

公民館運営審議委員

公民館運営審議委員が任期満了につき、改めて次の方を委嘱した。

千葉キヨ　五十嵐徳得　高野ユキ　木村リツ　川瀬亮一　土田亥五郎　保科フサ　上田友男　間野コメ　堀内幸平　斉藤加助　岩谷周次　田村正男　吉田林一郎　丸山清三郎　会田良治　五十嵐徳得　間野良知　渡辺熊一　丸山覚一郎　木村敬三郎　新井田政吉　野崎春作　海津平一郎　吉井喜代太　栗原久平　荒木春一　五十嵐徳次　風間スイ　森田吾一　太田ハル　須藤幸吉　佐藤貞夫　木村祐二　佐藤八十八　間野良知　川瀬弘一　渡辺熊一　矢部藤三郎　丸山覚一郎　木村敬三郎

# 連合婦人会の美挙

## 地蔵堂崎へ見舞金

連合婦人会では地蔵堂と柏崎大火の被災者に見舞金を贈ろうと各支部婦人会で義捐金を募集中であったが、この程まとまったので、地蔵堂町へ一万八千七百二十円を柏崎市へ六千円を贈った。

また一月より十一月まで手足の不自由な子供達のためいろ〳〵の施設をする資金を募る県民運動が行われているが、連合婦人会ではこのほど三千四百六十二円を、気毒な子供達の施設費として送った。

# 幼児の教育グループをつくりましょう

どこの親でも子供ほどかわいいものはなく、よい子にそだてようと思わぬ親はないと思います。

生れてオギャーとぶう声をあげてから一人前になるまで親の苦労は計りしれません。

十人よれば十色というが、みんな性格がそれぞれちがいます。みんなよい子にそだってくれゝばなんの事もないのですがそうでなく、親をなやます子供もいます。

どうしてうちの子はきかないんだろうと親はくどきますが親たちは子供を知らずにまちがった取りあつかいをしているのではないでしょうか。

人間の一生のうちで、幼児期にうける、えいきようがもっとも大きく、その人のだいたいの性格は、三才から五才位までにきまるといわれています。

生まれたばかりの赤ちゃんになにがわかるもんかと思うことはまちがいで幼児期のうちのあつかい方一つで、親も楽に、子供も自由にのびのびと育つことができるといわれています。

幼児期を上手に卒業させるには、どんなとりあつかいをしたらよいのだろうか、これからのお母さん方はしんけんに考えなければならないのではないでしょうか。

公民館では「幼児教育」のグループ育成に力をそいでいます。

近所のお母さん方五、六人集まって一つのグループをつくり、子供を中心として話し合い、いくつかのグループから、出た色々ぎもんの点を取り上げて、専門家からおきくしてはどうでしょうか。

公民館では一ケ月一回専門家をかこんで座談会をひらく事を計画しています。かわいい子供のために、グループをつくりたい方公民館へ申し出てください。

# 小須戸風土記

柏大治

## 「鎌倉潟の大蛇」

此の潟を知らない人もあると思います。

鎌倉潟は有名な潟で明治の初期まで痕跡をとどめていました。昔から小須戸郷には大日潟、若宮潟、頭無潟などのかず多い潟がありましたが、徳川三代将軍家光公の時代全国に命令して作製させた正保図にはこの潟だけ記載されています。

土地の伝説によると北条時頼越路順廻の際風景があまりにも我が里鎌倉に似ているので名付られたといわれています。

潟は長さ二百十五間横八十九間深さ三尺で大きな潟です。

矢代田、天ケ沢、鎌倉の山手と横水との中間の位置にあって現在では一面美田で想像することさえできませんが、山手の汚水が流れ潟にたまり又潟から信濃川に通じ流れていました。従って悪水の溜め、時には用水ともなって郷地の治水には大切な役目を果していました。

この潟には昔から雑魚がとれていわゆる水呑百性小作又は五段以下といわれる雑渋者の人達は副業として漁かん期には雑魚を取って生活「たつき」のたしにしておりました。此の辺は大蛇がよほど住み良い処と見えて横川の龍王堂などの話もありますが、この潟にも大蛇に縁因のある次のような伝説があります。

小向の忠兵衛といって村の有力者がありました。この人は開拓事業に熱心な人で郷地に沢山ある潟を埋めたり開墾して美田にしたいと平素夢を持っている人でした。

お天気の良い或日忠兵衛さんは魚を取るとゆう目的もなく小舟を潟に浮かべておりました。そして早くこんな大きな潟を耕地にしたらと心中に思っているになんとなく心地よいねむけにさそわれてしまいました。

「カイ」をおいてごろりと舟の中に横になり、しばらくすると水けむりをあびた様な気持がして目がさめました。

「おや……」忠兵衛さんはおもわず驚きました。

一尺五六寸の小蛇がらんらんとした目をして舟の中に上がり忠兵衛さんにくいつこうとしていました。忠兵衛さんはカイをとるより早く舟から追いだそうとしましたが、小蛇は執念深く「カマ」首をふりたてて向ってくるのでした。小半刻も小蛇とたたかった忠兵衛さんは汗だくだくでとうとう退治いたしました。潟へ蛇の死体を投げこもうとして「カイ」の先で蛇をすくいあげようとするとごつりと重い感じがしました。と……見るノ〳〵うちに大蛇と変りした。おそらく胴廻り一尺五寸一丈五六尺もあるのでしょう。尾を水中にふくづつた姿を見た忠兵衛さんは無我無中で大川（信濃川）にでるなり大蛇を舟から流しました。

その夜から大熱になつた忠兵衛さんはまもなくなくなりましたが、不幸はなおもつづいて忠兵衛さん一家は其の後全部死にたいました。おそらく大蛇の執念だろうと横川方面の古老はゆうています。其の後横川方面の人達は鎌倉潟の片隅に五間四方位の空地をもうけ大蛇の塚をつくりました。

お天気のよい日にはいつも五六疋の小蛇が我が親をしたうごとくあつまっていたとゆうことです。

# 創立十周年を迎えるに当たっての感激

中学校長　坂井富三郎

教育者として、学校長としての本懐は、温い理解のある地域の中に、熱心な父兄に囲まれて、教育愛に燃える同僚職員とともに心置きなく生徒の教導に打ち込めることであります。私は前々号に御掲載頂いた創立十周年記念三大事業がミシン十台、トーキー映写機、校内放送再建整備といずれも必要欠くべからざるもので、しかも之を十分に活用すれば教育効果の挙がること必定であることを信じながら、約百万円という金額は容易ならぬことなので、これが達成できるかどうかに相当心配したのであります。ところが当校PTAと十周年記念事業推進委員会の皆様の献身的御努力によつて、まずもつて町出身成功者から続々と御醵金同御寄付があり、次いで町内有力顧問や諸団体で率先高額寄付をくだされ、町予算でも助成金支出を決議せられ、最後に戸石を含む全地域町民各位の御芳志ではるかに目標額を突破する成果を収めることができました。決算は事業完遂後現れなく御報告になる予定になつています。実は私は当校三代目の校長で、今年まで十年間二四五三名に及ぶ卒業生中、五回一三七六名の過半数をこの手で送り出しましたが、ちようど巡り合せで学級数は減る、先生の数は減る、予算は減るという不景気なところへ出くわし、学校経営に大分苦心いたして来ましたので、今回の成果を得て本当にはじめに書いたような感激を新たにいたしました。私の感激は同時に全職員の感激であることを疑いません。

記念式も町当局の御配慮で創立記念日たる五月十六日全町的規模で行われることになりました。この恵まれた条件の下に私どもは一層思いを新たにしてこの道に精進したいと存じます。しかし生徒一人一人の中へ浸みとおつて行く指導という段になると、教育の道は底知れぬ深さを持つていてちつとやさつとの努力ではごく有り来たりのことしか出来ません。此の面でも皆様方の御協力をお願いいたします。

一方教育では虚名を博すことは禁物です。名は実について廻るものでなければなりません。校舎は年々古びれて行くでしようが、教育の仕事は年々充実を加えて行くようにありたいと思います。

我々小須戸中学校職員一同創立十周年を迎えるに当つて紙上をお借りして関係皆様のお寄せくださつた御厚志に感謝し、一心協力一層精進の覚悟をお誓いする次第であります。どうもありがとうございました。

## 連合婦人会 新役員決る

会長以下役員がつぎのように決定した。

会長　千葉キヨ
副会長　木村リツ
　保科フサ
　間野米子
　高野ユキ
　間野米子
会計　川田ムツ
幹事　小須戸婦人会
　太田ハル　笠原ハナ
　松沢キヨ　風間スイ
　八木ヌイ　藤井ミヨ
　佐々木ミヨ　橋本順子
　坂井ミヨ　内宮トメ
　金沢ミヨシ
仝　新保婦人会
　阿部サク　栗原ヨシノ
　斉藤イツ　星名セキ
仝　山の手婦人会
　坂井シゲ　栄森キクエ
　竹井ヨシ子　土田ヨキ
　須佐フミ　道門タカ
　新井田キヨノ
仝　横水婦人会
　野崎タツ　吉田ミイ
　白井ミサヲ　本井ヤイ
　武田キン　井上シゲ
　海津ヨセ　海津サダ

## 小須戸療友会結成

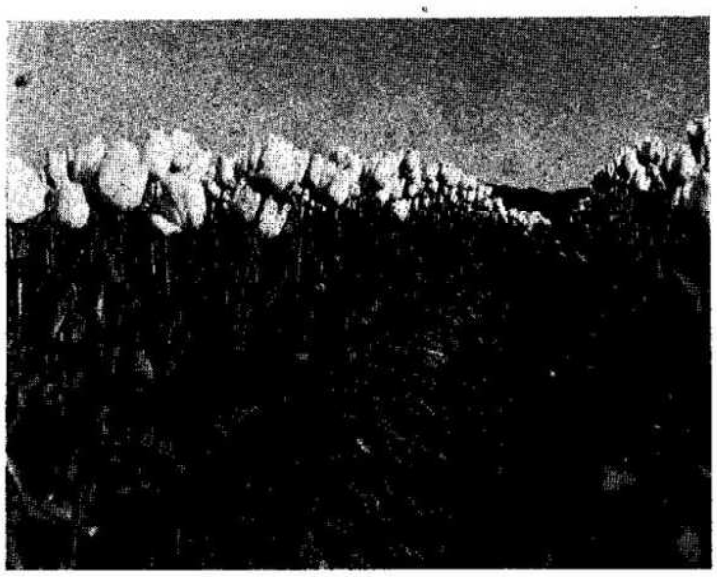
最近結核で死ぬ人は少くなりましたが、患者の発生は増えております。これは最近の統計に見られる現象であります。

現在では結核は不治の病気ではなく勿論遺伝でもないのです。早いうちに発見して治療さいすれば完全に癒ることは現代の医学や統計が証明しております。一人一人が定期的に健康診断をして発病防止につとめたならば結核をなくする事は出来ること事と思います。

春は特に発病しやすい時期であります。今までツベルクリン反応が陰性の人で陽性に変つた時は特に注意して頂きたいと思います。

結核の正しい知識を普及し予防並に正しい療養を助長する事を目的として此度小須戸療友会が結成されました。

会長　清水沢泉
副会長　岡田六衛
〃　梅津久五郎
会計　高山藤久七
書記　佐藤四郎



咲きほこるチューリップ
小須戸町効外にて　撮影　吉田写真館内大塚邦男

## 「母と娘の会」 娘の座

思わずオーバーをぬぎたくなるような暖さ。あまり気乗りしないTさんを急きたてゝ、三キロの道をテクテクと公民館まで急いだ。少しでも自分の家庭を明るく、楽しいものにするために、集つた人達で会場はぎつしり……熱心に増尾先生の講義を聞く顔は真剣そのものである。

この集りにきてみんなの意見を聞き、みんなと話し合つたらどんな姦しい姑さんでも、我儘な娘達に今日の話をきかせたさんでも、又嫁さんも「らと思つたが「イイヤ」あゝ、これから気をつけこんな人達にかぎつて何よう」と思つたに違いない。の会合でも手間損と頭かい。あるお母さん、「まらはねつける人達なのかだ嫁にやらねばならね、もしれない。

娘がいつぺこといますすけ、アンニヤの嫁なて自うわべだけきれいな声分の娘とおんなじに可愛を出しながら、始終相手がつておきますてばね」の機嫌を取り、又落度を拾うために神経をすりへらしている。この尖つた神経、いらいらした気持がほんの細かな事から爆発し、さては家庭騒動となるのである。白を白とも云わせぬ頑固な舅、箸の上げ下げまでみる恐しい姑の目、妻の気苦労などんな貧しくとも毎日の生活に何か希望の持てるなら、きつと何の影もない明るい家庭が生れるのではあるまいか。

一部の人達がいくら力んでみた所で明るい家庭など生れつこはない。遅かれ早かれ一度は嫁がなければならない。私達はどんな貧しくとも毎日の生活に何か希望の持てる家庭に入りたいと心からこれも充分に御利用下さい。

本館も四月八日から貸出しを行つていますから

思ひ……あまりにきつと人達、ありつたけの嫁の悪口を泡をとばして聞かせ合つている。この人達に今日の話をきかせたらはねつける人達なのかもしれない。

うわべだけきれいな声を出しながら、始終相手ろつて何の会にも出席しみんなと話合いるようになつたら、きつと何の影もない明るい家庭が生れるのではあるまいか。

一部の人達がいくら力んでみた所で明るい家庭など生れつこはない。遅かれ早かれ一度は嫁がなければならない。私達はどんな貧しくとも毎日の生活に何か希望の持てる家庭に入りたいと心からこれも充分に御利用下さい。

本館も四月八日から貸出しを行つていますから

る事か……あまりにきびしい嫁の座である。嫁ぐ前の美しさは、みるかげもなく、年のわりに老いこんでゆくみじめな嫁の姿を嫌う、と云うほど見てきた。私達が農家の嫁を嫌うと云うのは決して無理な事ではないと思う。お母さん、娘さん、嫁さん、又男の人達もそ

M子

## 自由民主党 支部の結成

明るい町、活気ある町建設に寄興せんと同志相集まつて三月二十五日了専寺において高岡代議士、佐藤前代議士、村山、後明、高橋、内山、県議等の出席を得て盛大に自民党小須戸町支部結成を行つた。地元党員二百五十余名が出席、高岡、佐藤現前代議士、各県議の祝詞、激励演説があつて盛況であつた。

支部長及び各部長をつぎのように選出した。

支部長　加藤徳七
副支部長　栄森作司
　新井田政吉
幹事長　森田吾一
総務会長　梶原厚三郎
政調会長　吉田久衛
組織部長　岡田六衛

## 短縮マラソン大会

県下駅伝競技会主管で四月十四日開催された。一〇〇名余りの選手が各地より参加。成績次の通り

中学の部
一位　井野元長勝(川東)　一八分三九秒
二位　谷川清(亀田)
三位　馬場弘(五泉)
四位　阿久津嬉一(川東)
五位　風間信英(五泉)

一般の部
一位　小林孝一郎(白根)　三六分四七秒
二位　木伏尉武(小須戸)
三位　笠原元一(村松)
四位　野口与助(五泉)
五位　田辺正(新津)
六位　福島英夫(白根)

なお二十八～二十九日に行われる高田～新潟間駅伝競争には本町より木伏尉武、平間福治両君が出場された。

## 会員募集

芸術を愛し演劇に趣味のある方の入会をお待ちしています
申込先　研究会又は公民館宛
小須戸町演劇研究会

## 農繁期中 図書出張貸出し 一時休み(横水新休)

昨年十一月より農村部の便宜をはかつて出張貸出しをしていたが、農繁期となつて利用者も少く希望によつて横水、新保は一時休むことにしました。

矢代田方面は今まで通り毎月四の日の午後七時から第二保育園で貸し出しますから多数さそいあわせてどし～御利用下さい。希望図書があつたら遠慮なしに申し出て下さい。購入するとイの一番に読めるにとになつております。

本館も四月八日から貸出しを行つていますから

## 四月購入図書

◇動物記　五　シートン
◇娘は娘母は母　波多野勤子
◇草原の子ら　上下　ハンス・バウマ
◇ふくろう小路一番地　イーヴ・ガーネット
◇三国志　六七八九巻　吉川英治
◇はだかの子供　国分一太郎
◇花の馬鹿　甲斐克彦
◇新忠臣蔵　第一巻　舟橋聖一
◇この子に幸を　小野武雄
◇父子鷹　完結編　子母沢寛
◇絵島生島　完結編　舟橋聖一
◇つむじ風　梅崎春生
◇永すぎた春　三島田紀夫
◇筏　外村繁
◇花の剣風　多勢尚一郎
◇小さな花の物語　壺井栄
◇女のたゝかい　田中純
◇あの日から今もなお　ジルベール・セブロン
◇私の東京地図　佐多稲子
◇世界の酒　坂口謹一郎
◇子供の情景　ローベル・トアノ
◇ジャイアンツ下　エドナー・フアバー

## 連合青年団 新役員決る

四月十日新旧代議員会を開催し、今年度の連合青年団役員を次の如く決定した。

団長　会田良治
副団長　堀内幸平
〃　川瀬亮一
事務局長　山口新松
教養委員長　土田繁夫
仝副　青木進
体育委員長　高野政好
仝副　白井重栄
女子委員長　上田アヤ
　磐田マツミ
　佐藤ユリ

近年の連青の活動に於て今迄の年中行事中心の運営より脱皮して、日常の生活に結びついたもの―日常の活動を中心とした青年団活動が取り上げられて〝地についた活動〟が着実に行われて来た。しかし今迄の行事のみを追う遅れた青年会も見受けられる。こうした現状の中での今年度の連青活動の進め方については、まず各青年会の年間プログラムと団員の連青に対する意見及び行事などの希望を纏めて研究討議して、連青の行事と各青年会の行事に関連性を持たせ、或は各自青年会の活動に対するサービスなどの面を行なつて、各青年会の活動を盛り上げて行く事がとりもなおさず〝村づくり、町づくり〟に連なるのでこのような一貫した計画の下に運営を進めて行きたいと思つています。何卒町民各位の理解と助言をたいと思います。

会田良

## 季節の料理 いわしの鳴門揚げ

**材料**　五人前　いわし大しようが一かけ、醤油大杯、のり二枚半、小麦粉子一個、パン粉、揚油、ダ菜

**作り方**

1. いわしは頭をとつ…ら開き、中骨とわたを切ります。
2. 開いた身をさらにうすく切り開いておき
3. しようがは、すりしふきんにしぼり、醤せてしようが油を作り、たいわしを二〇分間つけておきます。
4. いわしを身の十にしておき、そのしわし位の大きさに切のりをのせて、尾ら巻いていきます。
5. これに小麦粉をし、とき玉子をつけパンコをかけ、熱油で中までよく揚げ
6. 二糎くらいの厚輪切りにしてもよいたなゝめに切つてもよのです。器をいろい変えてバセリなどをらいますと、お客料理もむきます。

雄鶏社版実用叢書よりこれは料理クラブの人達ちが実習しました。公民館ではこんな会を月二回ひらかれています。希望者はいつでも入れます。公民館へ申込み下さい。

## 第一回発表会をかえりみて

第一回発表会を終了して私達はほつと安堵するのですとともに、何か言い知れぬわびしさにつゝまれています。

まず

(演技)　について

(夕鶴)　は約一年間の練習期間があつたので、子供に対する演出面の失敗を除いては一応無難な結果と思いますが、(寒鴨)については世辞でも無難などとは言えないと思います。この脚本の決定が遅れたため一ケ月に満たない練習期間で汗顔もします。

(照明)　素人の研究会としては思い切つた設備をしたため機械的な興趣は織込めたと思いましたが入手不足や不馴のため、果して十分の効果を上げ得たことやら、恐らく寒鴨は効果が殆んどなかつたこと、思います。

(装置)　これは「まあまあ」の出来と思つています。とくに「寒鴨」のセットは後日に使用できるよう、一間づつに区分し苦心して作りました。

(効果)　これはもう文句なしに失敗です。「夕鶴」の尋を二度もあげざるを得なかつたのも開幕の音楽が入らなかつたためです。特に凝音を必要とした「寒鴨」に適切な「効果」を入れることが出来ず、劇の生命を半減しました。

前述の様に今静かに反省して見ると幾多の欠点がありました。然く私達は全力を、いや全力以上とも言いたい程努力しました。私達のこの努力を諒とせられ、私達の会をあたゝかく育てゝ下さる様お願いします。

小須戸演劇研究会